

『高等学校・芸術科・音楽Ⅰ』 模擬授業課題

(1) 日 時 令和6年9月12日 第2校時(50分)

(2) 場 所 音楽室

(3) 学年・学級 第1学年1・2組(26名) 使用教科書 高校生の音楽①(教育芸術社 P40～41)

(4) 題 材 名 音楽でどのように心情や情景を表現しているか考えよう

(5) 指導する生徒の状況

【既習事項】

これまでに、歌唱曲「この道」を通して、歌詞に表現されている心情と強弱との関わりについて着目しながら、表現の工夫(言葉の特性や曲種に応じた発声等)を学習した。また、曲想と音楽の構造(リズム、旋律、音色)との関わりについても、器楽や鑑賞を通して学習してきた。

【題材のねらい】

- ・登場人物の心情や情景を描写するために、音楽の構造(調・テクスチャ・リズム)や歌詞の内容と関わらせて聴き取り、音楽の良さや美しさを味わう。

【生徒の状況】

- ・音楽の学習において、真面目に取り組み、どの活動において積極的に活動できる。
- ・グループ活動では自分の意見を述べることに對して、消極的な生徒が一部見られる。
- ・各自のタブレット端末には、この曲の音源や楽譜が入っていていつでも使える状況にある。

(6) 指導計画(全4時間)

次(時数)	学習内容	活動・指導形態	評価計画
第1時	<ul style="list-style-type: none"> ・本題材の学習内容を理解する。 ・「菩提樹」を聴き、曲の印象についてグループや全体で共有する。 ・「菩提樹」の歌詞の内容や作曲者について理解する。 	一斉 個別 グループ等	主体的に学習に取り組む態度
第2時	<ul style="list-style-type: none"> ・P40 に示されている「前奏」から「ホ短調」の部分までをタブレット端末を用いて個々で聴き、調・テクスチャ・リズム等と歌詞の内容とを関わらせて、知覚・感受したことをワークシートに記述する。 ・グループで意見を共有したり、音楽で確認したりする。 ・グループからの発表をもとに、全体で確認する。 	個別 グループ 一斉	知識 思考・判断・表現
第3時	<ul style="list-style-type: none"> ・P40 に示されている「揺れ動く調」の部分から P41 に示されている曲の最後までをタブレット端末を用いて個々で聴き、調・テクスチャ・リズム等と歌詞の内容とを関わらせて、知覚・感受したことをワークシートに記述する。 ・グループで意見を共有したり、音楽で確認したりする。 ・グループからの発表をもとに、全体で確認する。 	個別 グループ 一斉	
第4時	<ul style="list-style-type: none"> ・曲を通して聴き、「シューベルトが音楽でどのように心情や情景を表現しているだろう」についてのプレゼン資料を各自が作成し、発表しよう。 ・この題材について、全体でまとめをする。 	個別 グループ 一斉	

●面接終了後、メモ用紙とともにクリアファイルに入れて提出してください。

『高等学校・芸術科・音楽Ⅰ』 模擬授業課題

(1) 日 時 令和6年9月12日 第2校時(50分)

(2) 場 所 音楽室

(3) 学年・学級 第1学年1・2組(26名) 使用教科書 高校生の音楽①(教育芸術社 P40～41)

(4) 題 材 名 音楽でどのように心情や情景を表現しているか考えよう

(5) 指導する生徒の状況

【既習事項】

これまでに、歌唱曲「この道」を通して、歌詞に表現されている心情と強弱との関わりについて着目しながら、表現の工夫(言葉の特性や曲種に応じた発声等)を学習した。また、曲想と音楽の構造(リズム、旋律、音色)との関わりについても、器楽や鑑賞を通して学習してきた。

【題材のねらい】

- ・登場人物の心情や情景を描写するために、音楽の構造(調・テクスチャ・リズム)や歌詞の内容と関わらせて聴き取り、音楽の良さや美しさを味わう。

【生徒の状況】

- ・音楽の学習において、真面目に取り組み、どの活動において積極的に活動できる。
- ・グループ活動では自分の意見を述べることにに対して、消極的な生徒が一部見られる。
- ・各自のタブレット端末には、この曲の音源や楽譜が入っていていつでも使える状況にある。

(6) 指導計画(全4時間)

次(時数)	学習内容	活動・指導形態	評価計画
第1時	<ul style="list-style-type: none"> ・本題材の学習内容を理解する。 ・「菩提樹」を聴き、曲の印象についてグループや全体で共有する。 ・「菩提樹」の歌詞の内容や作曲者について理解する。 	一斉 個別 グループ等	主体的に学習に取り組む態度
第2時	<ul style="list-style-type: none"> ・P40 に示されている「前奏」から「ホ短調」の部分までをタブレット端末を用いて個々で聴き、調・テクスチャ・リズム等と歌詞の内容とを関わらせて、知覚・感受したことをワークシートに記述する。 ・グループで意見を共有したり、音楽で確認したりする。 ・グループからの発表をもとに、全体で確認する。 	個別 グループ 一斉	知識 思考・判断・表現
第3時	<ul style="list-style-type: none"> ・P40 に示されている「揺れ動く調」の部分から P41 に示されている曲の最後までをタブレット端末を用いて個々で聴き、調・テクスチャ・リズム等と歌詞の内容とを関わらせて、知覚・感受したことをワークシートに記述する。 ・グループで意見を共有したり、音楽で確認したりする。 ・グループからの発表をもとに、全体で確認する。 	個別 グループ 一斉	
第4時	<ul style="list-style-type: none"> ・曲を通して聴き、「シューベルトが音楽でどのように心情や情景を表現しているだろう」についてのプレゼン資料を各自が作成し、発表しよう。 ・この題材について、全体でまとめをする。 	個別 グループ 一斉	

●面接終了後、メモ用紙とともにクリアファイルに入れて提出してください。